

# イシガキニイニイの調査が始まります

イシガキニイニイは日本全国の中で  
米原のヤエヤマヤシ群落とその周辺にしか生息していません。



©林 正美

イシガキニイニイは、

平成 14 年 9 月 1 日に国内希少野生動植物種に  
指定されました。

翌 15 年 5 月 22 日には石垣島の米原に生息地保護区が  
設置されました。

石垣市でも今年（平成 20 年 5 月 26 日）、天然記念物に  
指定されました。

日本で一番少ないセミで、

今では絶滅が心配されています。

最近の 5 年間の調査では、

1 年で 10 匹も見つかっていません。

環境省では平成 15 年から 5 年間にわたり、生息状況モニタリング調査を実施してきましたが、毎年数個体しか確認できませんでした。

そこで、今年度は琉球大学をはじめ八重山在住の専門家、埼玉大学、(財)自然環境研究センターによる、生息状況の改善を目的とした大掛かりな調査を実施します。

石垣島のあちらこちらにいるニイニイゼミはヤエヤマニイニイという別の種類です。

ヤエヤマニイニイは後翅が全体的に黒いのですが、  
イシガキニイニイは後翅に白い部分があります。



ヤエヤマニイニイ



イシガキニイニイ